

木のおもちゃに囲まれて

木育キャラバン はなわ

関連記事10・11号



広報 あなたと町をつなぐ情報誌

はなわ

2025

7

令和7年7月1日
No.740



久慈川河川敷の桜並木と菜の花

■団体名
久慈川菜の花の会

■代表者役職・氏名
会長 安藤定夫さん

■会員数
17名

■活動場所
埴3・4区久慈川河川敷・堤防、柳町公園

■活動内容
河川敷・堤防の除草を行い、河川敷は広場に、堤防には菜の花・紫陽花・水仙などの花を咲かせています。また、公園には藤棚を造り、花壇には草花を咲かせ、公園内外をきれいにしています。



柳町公園の藤棚



作業の様子



那倉川溪谷

■団体名
上渋井ハスの会

■代表者役職・氏名
会長 白坂幸弘さん

■会員数
14名

■活動場所
上渋井字仲間および年久地内

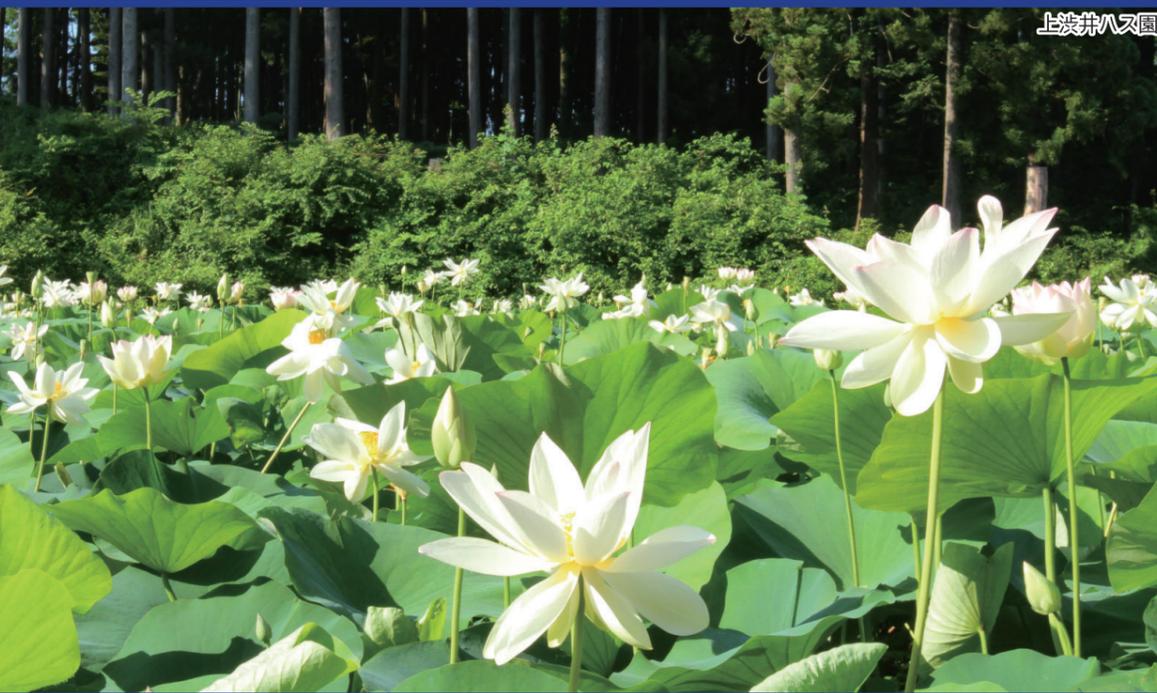
■活動内容
ハス園をビオトープ(生きものの暮らす場所)の中心とし、併せて周囲の山林を整備し、「森林と水」の重要性と「美しい景観」を地域住民の皆さんに提供しています。



ハスの花



会員の皆さん



上渋井ハス園



背戸山

■団体名
背戸山樹楽会

■代表者役職・氏名
代表 藤田利勝さん

■会員数
15名

■活動場所
東河内字荒屋地内 背戸山

■活動内容
背戸山の伐採、除草などを行い、遊歩道や東屋を造り、周囲に植栽を行うことで、親睦を深め楽しむことができる公園を造っています。背戸山からは、常豊地区や羽黒山、埴中学校を一望することができます。



①・② 作業の様子



桜窪

■団体名
那倉桜窪の会

■代表者役職・氏名
会長 柿沼行男さん

■会員数
23名

■活動場所
那倉地内
「桜窪」(桜の名称)

■活動内容
環境保全および地域交流のため活動しています。交流の場である「桜窪」の整備による景観形成に努めています。



作業の様子



会員の皆さん



もみじ祭り



会員の皆さん

地域のコミュニティづくりを目指して

埴町地域振興事業交付金交付団体の取り組み内容紹介

町では、多くの町民の皆さんの参加と協働による地域振興・活性化を目指し、町民の皆さんの自主的な事業に対して「埴町地域振興事業交付金」を交付しています。

今月号では、地域のコミュニティづくりを目指し事業に取り組んでいる、今年度の交付金交付17団体の皆さんをご紹介します。

- 紹介団体(掲載は順不同)
 - 2・3号 交付3期目・5団体
 - 4・5号 交付2期目・6団体
 - 6・7号 交付1期目・6団体
- 交付金交付期間
 - 原則1期3年
 - ※継続することでさらなる地域の活性化や未達成の目的が達成すると見込まれることが認められる場合、継続して交付を受けることができます。

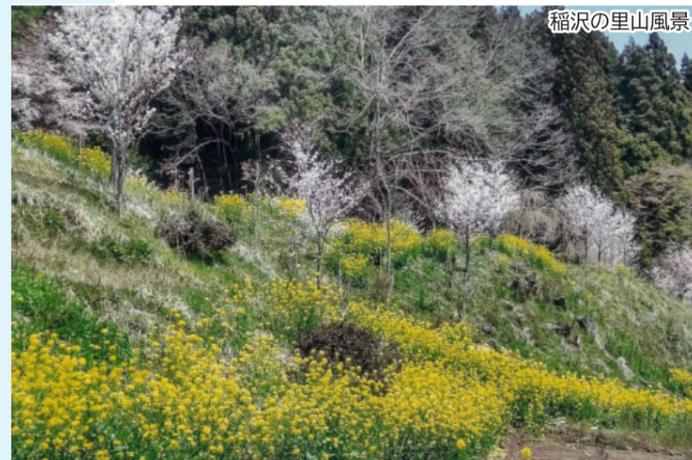
■団体名
稲沢区

■代表者役職・氏名
区長
金澤真治さん

■会員数
35名

■活動場所
稲沢区内

■活動内容
里山稲沢桜花を愛でる会(戸井田和会長・会員数10名)と一緒に、区の生活環境の向上を図るため、景観を損なう雑木林や危険木の伐採を行うとともに、桜やツツジの植栽・育成などの美化活動を実施しています。



■団体名
台宿一区

■代表者役職・氏名
区長
金澤義光さん

■会員数
210名

■活動場所
台宿字北原地内
「重畑」の池周辺

■活動内容
令和3年度から池および周辺の整備を進めています。環境保全から区の行事として、池周辺の除草などを継続的に実施し、維持管理に努めています。



■団体名
高城の小郷を愛でる会

■代表者役職・氏名
会長 菊池章夫さん

■会員数
8名

■活動場所
植田地内

■活動内容
荒廃地などの整備や除草、花木などの植栽、公園の整備を行っています。



地域のコミュニティづくりを目指して

埴町地域振興事業交付金交付団体の取り組み内容紹介



■団体名
はなわ代官にぎわい座

■代表者役職・氏名
座長 斉藤修一さん

■会員数
23名

■活動場所
羽黒山

■活動内容
羽黒山を町内外から多くの方が訪れる花見山にたく、環境整備や植栽を行っています。



■団体名
道の駅はなわ
出荷者協議会

■代表者役職・氏名
会長 下重貴浩さん

■会員数
241名

■活動場所
道の駅はなわ脇の
久慈川河川敷花壇

■活動内容
年間を通して河川敷の花壇を整備し、花苗を植え、環境美化に努めています。



■団体名 花咲く華の会

■代表者役職・氏名
代表 山本津也子さん

■会員数
40名

■活動場所
はなわの花街道
(町道川上東河内線沿い)

■活動内容
「花の町はなわ」で町を活性化したいとの思いで会員も毎年増えております。自分たちの住む町の環境をよくして住んでいて楽しい町、そして住みやすい町にしたいとの考えで四季を通じて花を咲かせたいと、春のレンギョウから始まり桜や5月半ばに真っ赤に咲くクリムゾンクローバー、200本の紫陽花を植え育てています。今年も町内外から多くの方が見に来てくれて「きれい」の言葉をたくさんいただきました。皆さんもぜひ花街道を見に来てくださいね。



今年度新規交付団体

- 団体名 森ノ根区
- 代表者役職・氏名 区長 藤成寛味さん
- 会員数 13名
- 活動場所 森ノ根区内
- 活動内容

高齢者の区民が家庭菜園で作った野菜などを今回設置した無人販売所で販売しています。地域間交流を図るとともに、区民の野菜作りによる生きがいがづくりや介護予防の一助になるよう、区が一体となって取り組んでいます。



副区長 上妻正博さん

当区では高齢化が進んでいます。高齢者の生きがいがづくりと介護予防に取り組むため、地域振興事業交付金を活用できることは、区にとってとても有益です。

埴町地域振興事業交付金

地域振興事業交付金は、多くの町民の皆さんの参加と協働による地域振興・活性化を目指し、町民の皆さんによる自主的な事業に対して交付することを目的としています。

■対象事業

- ①産業や観光の振興に関する事業
 - ②区が推進する重点事業
 - ③その他地域の振興を目的として、町長が特に認める事業
- ※政治、宗教または営利活動を目的とする事業などは対象外

■交付金額 上限額30万円 (下限額10万円)

■申請要件 ①行政区 ②5人以上の構成員で組織される団体

■事業費(今年度予算額) 30万円×20団体=600万円

■問い合わせ先 まち振興課 地域づくり係 ☎43-2112



■団体名 稲荷山公園を造る会

■代表者役職・氏名 会長 亀山康義さん

■会員数 28名

■活動場所 植田地内 稲荷山

■活動内容 稲荷山の荒廃防止と地域の活性化、コミュニティの維持を図るため、町内外の方が多数訪れ、交流の場となる稲荷山公園として整備をしています。

■活動場所一覧 (※位置は目安です)



- ①背戸山樹楽会
- ②板庭庭山保存会
- ③花咲く華の会

- ⑨埴一区
- ⑩道の駅はなわ出荷者協議会
- ⑪久慈川菜の花の会
- ⑫はなわ代官にぎわい座
- ⑬上洪井ハスの会
- ⑭稲沢区
- ⑮台宿一区
- ⑯稲荷山公園を造る会
- ⑰高城の小郷を愛でる会

■団体名 埴一区

■代表者役職・氏名 代表 金澤圭一さん

■会員数 57名

■活動場所 埴一区集会所周辺 および川上川 埴一区内遊歩道

■活動内容 集会所周辺の雑木、竹林の伐採と除草、川上川遊歩道の除草などを行っています。

地域のコミュニティづくりを目指して

埴町地域振興事業交付金交付団体の取り組み内容紹介

- ④県道高津港線 もみじを育てる会
- ⑤那倉桜窪の会
- ⑥矢塚区
- ⑦小野田自然塾協力の会
- ⑧森ノ根区

無断で採らないでください!

団体の皆さんが植えている植物が、心ないだれかによって無断で採られている事例があります。皆さん心を込めて大切に育てています。絶対にやめてください。

■団体名 矢塚区

■代表者役職・氏名 区長 渡邊松吉さん

■会員数 25名

■活動場所 旧矢塚分校 (ふるさとカフェ矢塚分校) 裏山、からまつ峠

■活動内容

旧矢塚分校の裏山(希望の森)とからまつ峠の除草、遊歩道整備を実施しています。また、ふるさとカフェ矢塚分校に来店されたお客さまへ山菜(わらび)採りを無料で提供しています。



作業の様子



区民の皆さん

■団体名 小野田自然塾協力の会

■代表者役職・氏名 代表 鈴木昭雄さん

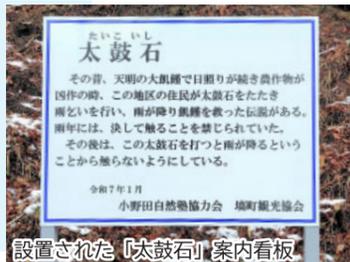
■会員数 7名

■活動場所 小野田自然塾および片貝区周辺

■活動内容 片貝字殿畑地区にある「小野田自然塾」事業への協力と周辺の環境整備、地域発展のための協議会開催、文化事業などを行っています。



映画会「ONODA 一万夜を越えて」



設置された「太鼓石」案内看板



活動地域の名所「太鼓石」



■団体名 板庭庭山保存会

■代表者役職・氏名 代表 生方武夫さん

■会員数 12名

■活動場所 板庭区内

■活動内容 観賞用花木類の植栽を行うことで遊休地の有効活用および環境保全を目的に暮らしやすい集落を目指しています。



区民の皆さん



①・② 作業の様子



会員の皆さん



①・② 作業の様子



2025年

棚倉城築城400年



塙町の未来はあなたがつくる！

塙町職員採用候補者試験を実施します

■問い合わせ先 総務課 総務係 ☎43-2111

行政職（高校卒業程度）

| 職 種 | 受 験 資 格 | 採用予定者数 | 試験日 | 試験内容 |
|-----------------|----------------------------------|--------|--------------|-------------------|
| 行政職 (高校卒業程度) | 平成16年4月2日から 平成20年4月1日までに生まれた方 | 若干名 | 9月21日 (日) | 教養試験 ・ 適性検査 |

◆試験の時期

- ・第一次試験 9月21日(日)
- ・第二次試験 合格者に別途通知

◆試験会場

- ・第一次試験 棚倉町立図書館
- ・第二次試験 合格者に別途通知

◆試験の方法

- 試験職種に応じた学力試験を行います。
- ・第一次試験 教養試験・適性検査
 - ・第二次試験 面接・作文試験

◆受験の手続き

- (1) 申込用紙の請求
塙町役場で直接受領するか、町のホームページからダウンロードしてください。
- (2) 受験申し込み方法
申込用紙に必要事項を記入し、110円切手を貼った自分宛の返信用封筒とともに提出してください。

◆受付期間

7月16日(水)から8月15日(金)
までの土・日・祝日を除く午前8時
30分から午後5時15分まで



詳細は塙町ホームページから

戸籍にフリガナが記載されます

フリガナの通知の確認を必ずお願いします

■問い合わせ先 町民課 住民係 ☎43-2114

①本籍地の市区町村長による通知

本籍地の市区町村長から、戸籍に記載される予定の氏名のフリガナが郵送で通知されます。通知が届いたら必ず内容を確認してください。なお、通知のフリガナが正しいときは、届け出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されます。

②氏名のフリガナの届け出

通知のフリガナに誤りがあれば、令和8年5月25日までに以下の方法で届け出をしてください。

1. 本籍地または居住する市区町村の窓口へ提出
2. 本籍地の市区町村へ郵送
3. オンライン（マイナポータル）での届け出
※オンラインでの届け出は直接窓口に行く必要がないため便利です。

③氏名のフリガナの記載

②の届け出がなかった場合、令和8年5月26日以降に、①の通知に記載されたフリガナが戸籍に記載されます。

誤りがなければ届け出しないでいいよ



戸籍制度マスコットキャラクター「コセキツネ」

ご不明な点などがあればぜひ利用してくださいね



■国のコールセンター

☎0570-05-0310
○開設日時
令和8年5月26日(火)まで
※土・日・祝日・年末年始(令和7年12月30日～令和8年1月3日)を除く
午前8時30分～午後5時15分

■塙町のコールセンター

☎0120-361-666
○開設日時
7月14日(月)～8月15日(金)
※土・日・祝日を除く
午前9時～午後5時

塙町は、令和7年7月中に送付する予定です。届け出に手数料はかかりません。また、届け出をしなくても罰則はありません。



制度の詳細はこちら(法務省ホームページ)

記念イベント

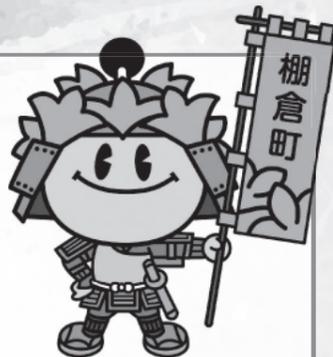


上がる城 城熱 棚倉城フェスタ

場所：棚倉城本丸跡地

棚倉城御入城大名行列

場所：磐城棚倉駅～棚倉城本丸跡地



棚倉町のシンボルキャラクター「たなちゃん」



棚倉城築城400年記念式典 棚倉藩歴代藩主御子孫らによる「棚倉城 嘸」

歴史講演会 講師：城郭考古学者 千田 嘉博先生(予定)

場所：棚倉町文化センター

築城400年について



棚倉城跡について



御城印販売中



八溝山周辺地域定住自立圏



この記事は八溝山周辺地域定住自立圏の連携事業です。平成26年1月、栃木県（大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町）・福島県（棚倉町・矢祭町・塙町）・茨城県（大子町）の2市6町による『八溝山周辺地域定住自立圏』が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

お問い合わせ 棚倉町役場 地域創生課 歴史観光係 ☎0247-33-2112



6月21日(土)・22日(日)の2日間、子育て支援施設ほっぼ(はなわこども園内)で、8回目となる「木育キャラバンinはなわ」が行われました。

子どもたちは、さまざまな木のおもちゃでぬくもりを感じながら楽しく遊び、会場内は元気な声が響き渡りました。



木育キャラバン



in はなわ



関三十子さん シャドーボックス作品展

あぶくま高原美術館(那倉)では、関三十子さんのシャドーボックス作品展を開催します。ぜひお出かけください。

日時
7月24日(木)～8月31日(日)
午前10時～午後4時
※8月11日(月) 特別開館
※8月12日(火)～15日(金) 臨時休館

入場料 無料

※シャドーボックス：同じ絵柄のイラストを複数枚重ねて立体的に見せるアート



マナビイはなわ

生涯学習だより7月号

あぶくま高原美術館

- 開館時間 午前10時～午後4時
- 休館日 月・火曜日(祝日・休日の場合は開館し、水曜日を休館します)

問い合わせ先

生涯学習課
☎43-2644 FAX43-4433
メール k-sg@town.hanawa.fukushima.jp
埴町公民館 ☎43-0320
あぶくま高原美術館 ☎42-2510



令和7年度 はなわ探検隊 活動スタート

6月14日(土)、町営体育館アリーナで、令和7年度はなわ探検隊入隊式と第1回活動が行われ、隊員53人と体験活動ボランティアの高校生3人が参加しました。入隊式では、隊員を代表して、吉田智亮さん(埴小学校6年・台宿)が誓いのことばを述べました。



秦公男教育長に誓いのことばを述べる吉田さん(中央)

森林や自然環境にまつわるクイズが行われました



第1回活動では、ホールアース自然学校福島校の方を講師に招き、ネイチャーゲームと木の名札作りを行いました。埴町の森林や自然環境にまつわるクイズ、木の博物館様から提供いただいた「黒ひのき」を使った名札作りを行い、隊員同士や高校生ボランティアと交流を深めました。

健康推進だより 119

■問い合わせ先

健康福祉課 健康推進係 ☎43-2115

梅雨明けの熱中症予防

「ふくしま涼み処」をご活用ください

福島県では、暑い時にひと涼みできる場所「ふくしま涼み処」を6月から9月までの間、設置しています。埴町でも、役場庁舎1階「はなわホール」で、土・日・祝日も含む午前8時30分から午後8時まで、涼しく快適にお過ごしいただけます。ぜひご利用ください。



「ふくしま涼み処」施設一覧はこちら

熱中症予防のポイント

- ・天気予報などで気温、湿度の把握
- ・エアコン、扇風機で室温をこまめに調整
- ・からだを締め付けない涼しい服装、外出時は日傘、帽子を着用
- ・こまめな水分補給(喉が渇いていなくても水分、塩分の補給)



梅雨明け後は、晴れて気温が高い日が続きやすく、熱中症になる方が急増します。

くれぐれもご注意ください。

元気にすごそう! 熱中症対策



こまめな水分補給を

新刊案内



「愛と勇気とアンパンマンの言葉」
おがわ ひとし 小川 仁志 / 著
内外出版社

- 内容
アンパンマンに登場する人物の言葉はシンプルですが、とても深いメッセージが込められています。生きる上で忘れていた大切なことを思い出させてくれる1冊です。

図書館からのお知らせ

7月のテーマ



「ほげちゃんとおばけ」

やぎ たみこ/作
偕成社

- ものがたり
パパがゆうちゃんに買った絵本「おばけのおまつり」。でもゆうちゃんはあまり興味がないみたい。代わりにほげちゃんが夜中に絵本を広げてみると…。巻末には「おばけのおまつり」が実際に読めるおまけつきです。

【7月の図書館の開館・休館情報】

- 開館時間 火曜日～土曜日・・・午前10時～午後7時
日曜日・祝日・・・午前10時～午後5時
- 休館日 1日(火)、7日(月)、14日(月)、22日(火) 28日(月)
※1日(火)は図書整理日のため休館します。

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今回は、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合は予約もできます。

おばけの本

情報

町営住宅入居者を募集します

まち整備課 まち管理係

■募集住宅

【栄町住宅】

3DK 1戸(3階)(昭和57年建築)
塙字栄町37番地

【胡桃下団地2号棟】※

3DK 1戸(3階)

3DK 1戸(4階)(昭和63年建築)

【胡桃下団地3号棟】※

3DK 1戸(2階)(平成元年建築)

※上渋井字胡桃下2番地1

※駐車場有(料金は別途)

■募集開始予定日 8月1日(金)

■申し込み期限 8月15日(金)

■入居の時期 9月上旬頃

■その他

・住宅の家賃は入居者の収入により決定します。

・申込者の生活状況を調査し順位付けにより入居者を決定します。

・申し込みの際に入居条件について、事前に説明します。

・募集住宅、募集開始予定日は住宅の修繕状況に応じて変更となる場合もありますので、ご了承ください。

■問い合わせ先

まち整備課 まち管理係

☎43-2117

お悔やみ申し上げます

5月16日から6月15日までの届け出

亡くなられた方 年齢 住所

益子ミツエさん 86歳 川上

藤元三千代さん 95歳 東河内

富田房子さん 75歳 那倉

戸井田チヨ子さん 77歳 台宿

大西寿子さん 62歳 植田

小野市男さん 79歳 常世中野

鈴木義房さん 64歳 伊香

※この欄に掲載を希望されない方は、届出の際に窓口に申し出てください。

防衛大学校学生などを募集します

自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所

防衛大学校学生(一般)

■資格 18歳以上21歳未満の者(自衛官は23歳未満)、高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含)

■受付期限

10月16日(木)

■入隊時期

令和8年4月上旬

防衛医科大学校医学科学生

■資格 18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含)

■受付期限

10月8日(水)

■入隊時期

令和8年4月上旬

防衛医科大学校看護学科学学生(自衛官候補看護学生)

■資格 18歳以上21歳未満の者、高卒者(見込含)または高専3年次修了者(見込含)

■受付期限

10月3日(金)

■入隊時期

令和8年4月上旬

■申し込みおよび問い合わせ先

自衛隊福島地方協力本部

白河地域事務所

☎0248-24-0372

〈自衛官募集ホームページ〉



陸もも

IP・地デジ再送信使用料は口座振替がおすすめです

総務課 企画情報係

町では、窓口に行かずに納付ができる安心・便利・確実な口座振替の手続きを推進しています。

口座振替を希望される場合は、金融機関窓口または下図のQRコードからインターネット経由でも申し込みができます。

■問い合わせ先

総務課 企画情報係

☎43-2111



QRコードを読み込むか、インターネットで「塙町 web 口座振替受付サービス」と検索

令和7年度 塙町戦没者追悼慰霊式を開催します

健康福祉課 福祉係

■日時

8月6日(水) 午前10時
(受付時間:午前9時45分から)

■場所

塙町防災センター 3階 会議室

■対象の方

戦没者ご遺族

※参列を希望される方は、7月18日(金)までに健康福祉課までご連絡ください。なお、塙町遺族会会員の方は、遺族会での申し込み受付となりますので、役場への申し込みは不要です。

■問い合わせ先

健康福祉課 福祉係

☎43-2115



IP告知システム使用料・地デジ再送信システム使用料「口座振替結果」送付終了のお知らせ

総務課 企画情報係

IP告知システム使用料・地デジ再送信システム使用料を口座振替により納入された方に「口座振替結果」を送付していましたが、省資源化および経費節減の観点により、令和7年度から「口座振替結果」の送付を終了します。

納入状況については、毎年9月25日以降に預貯金通帳の記帳などによりご確認ください。なお、個別に「口座振替結果」が必要な方はご連絡ください。

皆さまのご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

※その他の口座振替を行っている町民税などは、引き続き口座振替済通知書を送付します。

「はぴ福なび」出張登録会を開催します

ふくしま結婚・子育て応援センター

スマホで婚活のお相手を紹介する「はぴ福なび」に興味のある方は、ぜひ登録会にお越しください。紹介状写真無料撮影サービス実施中!

■日時

7月21日(月・祝)
午前10時30分~午後3時
(受付は午後2時30分まで)

■場所

塙町役場 1階 小会議室

■対象

独身の方

■登録料

1万円 ※2年間有効

■持参物

写真付きの身分証明書

■問い合わせ先

ふくしま結婚・子育て応援センター
☎024-544-0070 ※予約優先

後期高齢者医療制度のお知らせ

健康福祉課 国保係

8月1日(金)から後期高齢者医療(75歳以上と65歳以上で一定の障がいがある方)の被保険者証または資格確認書が新しくなります。

現在お使いの被保険者証または資格確認書(ピンク色)は7月31日(木)で使用できなくなりますので、7月下旬に送付する新しい資格確認書(オレンジ色)をご使用ください。

期限が切れた被保険者証または資格確認書(ピンク色)は、誤使用や詐欺被害を防ぐため、役場窓口に返却いただくか、ご自身で破棄をお願いします。

| 後期高齢者医療資格確認書 | |
|-------------------|---------------------------|
| 有効期限 | 令和8年7月31日 |
| 交付年月日 | 令和7年8月1日 |
| 被保険者番号 | 01234567 |
| 住所 | 福島市広域一丁目〇〇番地 |
| 氏名 | 広域 太郎 男 |
| 生年月日 | 〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 資格取得年月日 | 〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 負担割合 | 〇割 |
| 限免区分 | 〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 長期入院 | 〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 特定疾病区分 | 〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 保険者番号並びに保険者の名称及び印 | 39070000 福島県後期高齢者医療広域連合 印 |

新しい資格確認書(オレンジ色)

また、令和6年12月2日以降、被保険者証は新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行しましたが、マイナ保険証を持っている・持っていないに関わらず、手続き不要で後期高齢者医療制度の加入者全員に「資格確認書」を交付します。

マイナ保険証での受付が難しい場合は、今回お送りした「資格確認書」でこれまでどおりの医療を受けることができます。

■問い合わせ先

健康福祉課

国保係

☎43-2115



◆塙町役場の電話番号(代表)

TEL 0247-43-2111

FAX 0247-43-2116

◆町のホームページアドレス

<https://www.town.hanawa.fukushima.jp/>

◆町のメールアドレス

soumu@town.hanawa.fukushima.jp

※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】

総務課 43-2111
町民課 43-2113
43-2114

健康福祉課 43-2115
(高齢者支援係) 43-2227

地域包括支援センター 43-2224

農林推進課 43-2118

まち振興課 43-2112

まち整備課 43-2117

生活環境課 43-2148

会計室 43-2149

議会事務局 43-2150

農業委員会 43-2119

学校教育課 43-4050

生涯学習課 43-2644

公民館 43-0320

あぶくま高原美術館 42-2510

図書館 43-0808

学校給食センター 43-0188

はなわこども園 57-8700

笹原幼稚園 43-0601

東白衛生組合 43-0378

入札情報



伊藤局長から表彰状が伝達される割貝さん(左)



割貝壽一さん 地方自治功労者知事表彰 受賞

6月9日(月)、役場庁舎中会議室で、前埴町議会議員 割貝壽一さん(板庭)の地方自治功労者知事表彰に係る伝達式が行われました。式では、伊藤智樹県南地方振興局長から割貝さんに、表彰状と記念品が伝達されました。割貝さんは、平成16年に埴町議会議員に当選以来、令和6年までの間、5期20年在職され、広報編集常任委員会委員長、少子高齢化対策調査特別委員会委員長、総務文教常任委員会委員長、経済厚生常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任。令和2年からは4年間、埴町議会議員を務められました。

水道水は どこからくるのかを 学びました



学校内の設備を見学しました

6月10日(火)、笹原小学校で、生活環境課職員による出前講座「埴町の水道水はどこからくるの」が行われました。対象の4年生6名は、水道水の必要性や衛生管理などの話を聞いた後、学校内の水道メーターや受水槽、給水栓を見学し、その仕組みを学び、最後に質問や感想を述べました。

有意義な講座となりました



チューリップの球根を たくさん掘りました

5月29日(木)、道の駅はなわ脇の河川敷花壇で、チューリップの球根掘りが行われ、笹原幼稚園児2名が参加しました。園児たちは、佐藤光一道の駅はなわ駅長に元気よくあいさつをした後、スコップを使って、土の感触を楽しみながら、夢中でバケツいっぱいになるまで球根を掘りました。

バケツいっぱいになるまで球根を掘りました



高齢者が安心して 生活できる地域づくりを

埴町高齢者見守り事業訪問員に委嘱された皆さん



6月9日(月)、埴町高齢者見守り事業訪問員委嘱状交付式が、役場庁舎中会議室で行われ、新たに4名の方が委嘱されました。町では、平成23年から「高齢者見守り事業」を実施しています。

■委嘱された皆さん(写真左から)

- ①小松優子さん(堀越) ②鈴木保子さん(堀越)
- ③益子トヨさん(木野反) ④松本京子さん(木野反)

税金の意義や役割を学びました

6月6日(金)、笹原小学校で6年生10名を対象に租税教室が行われました。町民課職員2名が講師となり、税金の種類や役割を勉強しました。また、1億円のレプリカ(約10kg)を実際に手に持ちその重さを実感しました。その後、グループワークで、1億円で埴町をもっと良くするためについて話し合い、みんなが平等に幸せに暮らせるためにはどうしたらいいのかを考えました。

1億円の重さを実感しました



小松さん

6月11日(水)、役場庁舎中会議室で、「令和7年度第80回東北高等学校陸上競技大会」に出場した、帝京安積高等学校陸上競技部3年・小松翔さん(上石井)に、6月16日(月)、役場庁舎中会議室で、「第75回東北高等学校柔道大会」に出場した、学校法人石川高等学校柔道部3年・堀龍翔さん(片貝)、同じく2年・生方直輝さん(水元)、同じく2年・小峰聖成さん(那倉)に激励金が交付されました。皆さんのご活躍を期待しています。



(写真左から) 江田一寛副町長、小峰さん、生方さん、堀さん

はなわこども園 プール開き

6月10日(火)、はなわこども園幼稚園部のプール開きが行われました。ゆうぎ室で、先生からプール遊びの約束についてお話を聞いた後、準備運動を行い、プールに入る準備をしました。そして、園のプールで水遊びをしました。園児たちは、笑顔で水遊びを楽しみました。

おもちゃを使って楽しく遊びました



こども支援室通信No.25

■問い合わせ先
学校教育課 こども支援室
☎43-4050 / FAX 43-1883

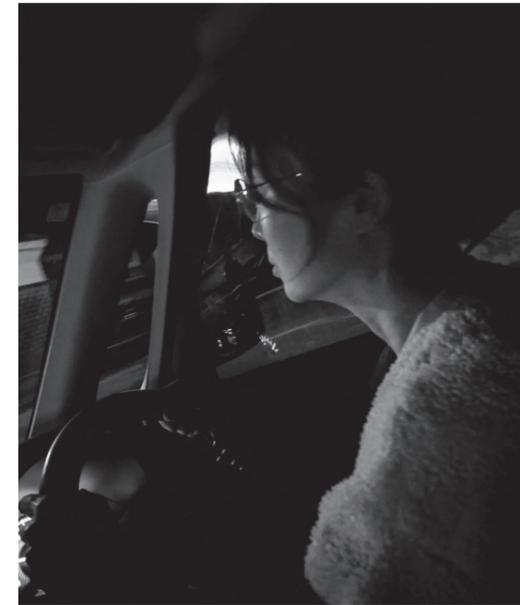
MATSUYAMA YUKI

随想リレー

お待ちかね！
あなたの出番です。

まつやま ゆき
松山 由記さん(上渋井)

| | | |
|--------|---|---------------------|
| 職業 | 業 | 治療家 |
| 趣味 | 味 | 内観、ドライブ |
| 好きな言葉 | | 未知を既知にする |
| 好きな食べ物 | | 果物、福島のおいしいもの |
| 好きなもの | | 早朝の空気、夏の夜のおい、水郡線の汽笛 |



「父の育った埴町」

私は生まれも育ちも東京の下町で、大卒後働きながら落ち着ける場所を探して国内外さまざまな場所を旅した。海外含めさまざまな場所に住んで、高知県に10年、2023年夏に埴町に引っ越ししてきた。埴町は、幼少から父の話によく登場して、二本松のお寺の山の上にある先祖代々のお墓に行くとき、時間があれば埴町に住む叔父家族を訪ねた。父が埴町で過ごした戦後は、父の人生で最も苦しかった時代だった。

埴町生活がある場所に大きな工場を営む裕福な生活から戦争で全てを失い中学生で両親を亡くし、兄弟がバラバラになり、父と叔父は2人で夜中まで働いて学石に通った。高校生2人での自活は大変で、何度も辞めようとしたらしいがその度に先生方がいつも助けくれたとか、お金がなくて服がなく総代を務められず辞退したのだとか、父がするたさんの話を私はじっと聞いていた。

学石卒業後、東京教育大(筑波大)に通うために上京し、東京の母方の大叔父宅に居候していたが、大叔父が使用人に財産を持ち逃げされた。その後肝臓がんを患った大叔父から家族が去り、父はひとりになった大叔父を見捨てられず、看病しながら多額の借金を払うため働き、大学を諦めた。

父が大叔父の借金を完済したその写真館で私は育ち、父が生まれた天栄村での幼少期育った埴町での出来事、学石に水郡線を通う話から埴町は私にとって心の距離が近い場所だった。

父は東日本大震災以降難病を患い、あまり動けなくなった。2023年、母は病気がかりで大動脈解離で手術、入院した際、私は慣れ親しんだ高知県から埴町に引っ越しを決めた。母が退院したら父と2人で来て住んで、水郡線の旅を実現させたいと工務店さん

はなまるはうすお誕生日会

6月11日(水)、埴町子ども第三の居場所「はなまるはうす」で、お誕生日会を行いました。

常豊地区体育館でフリスビーやボール遊びなどを楽しみ、元気いっぱい汗を流しました。「はなまるはうす」に戻った後は、それぞれ好きなシロップを選び、自分たちだけのかき氷を味わいました。

夕食はバイキング形式で、唐揚げやチキンライス、色とりどりのフルーツ盛り合わせなどの特別メニュー。子どもたちにとっては、いつもとは違う「はなまるはうす」で、思い出に残る一日となりました。



いただきます！ オリジナルかき氷



講評を聞く参加者たち

5月28日(水)、埴放課後児童クラブで、利用児童および支援員など77名が参加して、震度6強の地震が発生したことを想定した避難訓練を実施しました。

第1次避難では支援員の指示があるまで教室で待機し、第2次避難では支援員が先導し園庭の中央へ避難する訓練を行いました。訓練後は、菊池和弘学校教育課長が講評を述べました。

今後も定期的に訓練を実施し、児童や支援員がいざという時に慌てずに行動できるようにしていきます。

はなまるはうす X(旧ツイッター) はなまるはうす インスタグラム はなまるはうす フェイスブック

今年は5年に一度の国勢調査が行われます！

今年は5年に一度の国勢調査が行われます。

これは、わが国の人口・世帯の実態を明らかにすることを目的に、9月下旬に調査票が配布され、10月1日現在、日本国内に住んでいる全ての皆さんと世帯を対象として行われます。

調査結果は、さまざまな行政施策の基礎データや研究・教育活動など、皆さんの生活の幅広い分野で利用されます。

回答方法は、インターネット回答、郵送回答または調査員への提出があり、スマホやパソコンから24時間いつでも回答ができる、**インターネット回答が簡単で便利**です。ぜひご利用ください。

■問い合わせ先
まち振興課 地域づくり係 ☎43-2112



5年に一度、全員参加の統計調査
国勢調査2025

調査期日 **10.1**水 <https://www.kokusei2025.go.jp/>
国勢調査2025 検索

を通じて古民家を譲っていただいた。工務店さんに要所を直していただき、自分たちで手直ししようと思って引っ越したが、それは想像の10倍ぐらいいめちやくちや大変だった。毎日へとへとになりながら古い家をきれいにし、なじむため必死で努力しているうちに、父はコロナに感染、入院しあつてなくこの世を去ってしまった。私が埴町に来て2カ月目のことだった。

私は両親の思い通りにならない娘だったし、苦勞の多かった父に、親孝行としてここに家を購入したのに、父が一度も来れなかったことが悲しかったし残念で、腹を立てたりもした。

思えば下見に埴町を訪れた2023年の3月に、父は珍しく自分から一緒に見に行きたいと言った。母は5月に発病し手術して9月まで入院したが、父はその後にはもう来れないことを感じていたのかもしれない。あの時どうして断ってしまったのか、連れてきてあげなかったのかと、後悔がとめどなく湧いて、腹を立てたことを申し訳なく思った。

それでも、ここに来たことは私たちにとってさまざまな生きるための経験と善き人たちの出会いで、間違いなく私たちのためでもあったのだろうと最近思っている。

自分自身に起きたことの意味や価値は時すでにわかっていないこともない。わかったつもりでわかっていることはたくさんあると思う。

長男は高知でやっていった弓道場を継ぐため弓道の強い白河高校を目指して頑張り、合格圏に入ったが、悩んだ挙句祖父の通った学石に変えて、毎日弓道に励んでいる。水郡線で旅をしたかった父が時々息子と学石に行っているかもしれないと思ったりしている。

今回は佐藤健吾さん(本町)です

はなわのダリア祭り

開催期間

8月1日(金)～
10月31日(金)

- 場所 湯遊ランドはなわダリア園 ☎43-3000
(福島県東白川郡塙町大字湯岐字立石21番地)
- 入園料 400円 (高校生以上)
- 営業時間 午前8時～午後5時
- 主催 一般社団法人塙町観光協会
- 共催 塙町 / 塙町ふるさと産業おこし連絡協議会 / 株式会社塙町振興公社
- イベント情報 塙町観光協会のホームページなどでお知らせします
- 問い合わせ先 塙町観光協会 ☎43-3400



■休日の当番医

| | | | |
|------------|---------------------------|------------|-----------------------|
| 7月6日(日) | 深谷クリニック ☎33-3223 | 7月27日(日) | 木村医院 ☎46-3528 |
| 7月13日(日) | 車田病院 ☎43-1019 | 8月3日(日) | あらまちクリニック ☎33-8018 |
| 7月20日(日) | おおひら整形外科クリニック ☎33-9468 | 8月10日(日) | つちやクリニック ☎43-2250 |
| 7月21日(月・祝) | 塙厚生病院 ☎43-1145 | 8月11日(月・祝) | 東館診療所 ☎46-2312 |

- 町の人口 7,722人(6月1日現在)
男性3,850人(+1名) 世帯数3,288(+2)
女性3,872人(-11名) ※()内は前月比
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

- 今月の納税など
固定資産税 2期
国民健康保険税 1期
介護保険料 1期
上下水道料金 7月分
納期限 7月31日(木)
※口座振替日は7月25日(金)です。

塙町のSNS



塙町フェイスブック



塙町X
(旧ツイッター)



塙町インスタグラム



塙町ホームページ



塙町LINE

編集後記

■今年も木育キャラバンの取材に行きました。8回目の開催となる今回もたくさんのおもちゃがあり、子どもから大人まで楽しんでいました！木のおもちゃはシンプルなものが多いですが、だからこそ遊び方はたくさんあり、子どもたちの想像力を豊かにすることです。木のおもちゃの他にも、塙町木工組合の皆さんによる木工教室やものづくり体験カーのイベントもあり、子どもたちが工作を楽しんでいました。■今月号の表紙は、子どもがおもちゃで楽しそうに遊んでいる場面です。今年も子どもたちの自然な笑顔を撮ることができてよかったです！撮影に協力していただいた皆さん、ありがとうございます！(夏)